

DAYTONA®

バイク用ドライブレコーダー
DDR-S100

「スタートアップガイド」
Windows 10 用

商品No. 96864

本書をよくお読みの上
正しくご使用ください。

目次

| | |
|--|----|
| 1：設定環境 | 3 |
| 2：ドライブレコーダー本体を充電する | 4 |
| 3：ドライブレコーダー本体をパソコンに接続する | 5 |
| 4：SDカード設定フォルダを表示する | 6 |
| 5：SDカード設定ソフトを移動させる | 7 |
| 6：SDカード設定ソフトを起動させる | 8 |
| 7：SDカード設定を変更する 1（ループ録画・音声録画・日付時間表示設定）..... | 9 |
| SDカード設定を変更する 2（電波周波数・録画ファイル時間設定）..... | 10 |
| SDカード設定を変更する 3（録画解像度・クラッシュレベル感度設定）..... | 11 |
| SDカード設定を変更する 4（明るさ・SDカードフォーマット・時計設定）..... | 12 |
| SDカード設定を変更する 5（変更した設定内容を保存し反映する）..... | 13 |
| 8：走行前の注意事項 | 14 |

1 設定環境

バイク用ドライブレコーダー DDR-S100の初期設定を行うには、次の機器とOSの仕様が必要になります。予めご確認ください。

■推奨SDカード

- SDHC 32G Speed Class 10. UHS Class1 以上(FullHD 約3.5時間撮影可能)
- SDXC 64G Speed Class 10. UHS Class1 以上(FullHD 約7時間撮影可能)

■対応OS

- Windows10

注意

このスタートアップガイドは、ドライブレコーダー本体の設定ではなく、「SDカード」の設定方法になりますが、**ドライブレコーダーをご使用する前に必ず設定してください。**

設定せずに使用すると、録画などができません。ご注意ください。

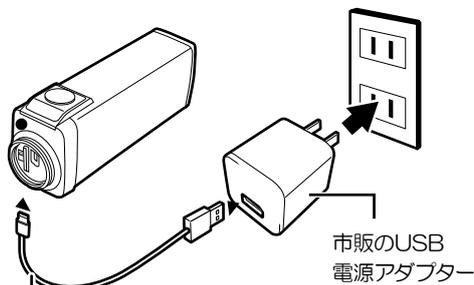
■商標

Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

2 ドライブレコーダー本体を充電する

初めてご使用になる時や、長時間使用していない場合は、必ず充電を行ってからご使用ください。

- 1 バイク用ドライブレコーダー DDR-S100にUSBケーブルを差し込み、電源アダプターを接続する。
※電源アダプターは付属していません。
市販のUSB電源アダプター(定格 DC5V-0.8A以上)をご用意ください。

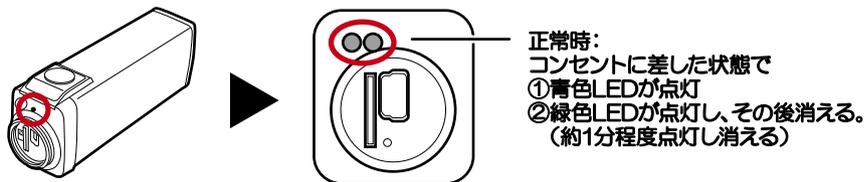


使用するUSBケーブルは、商品と同梱されている短いUSBケーブルを使用してください。
※取扱い説明書:8P参照。
※キャップの付いた長いUSBケーブルではPCとの接続ができません。

注意

電源アダプターで充電する際は、必ずSDカードを抜いた状態で行ってください。
SDカードが挿入された状態だと、撮影が開始され、正常に充電されません。

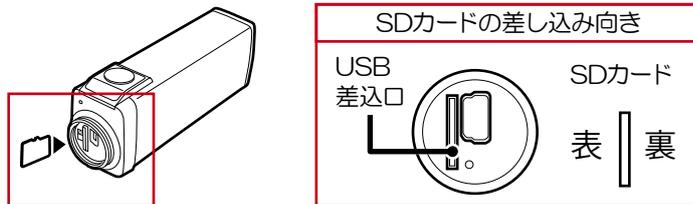
- 2 電源アダプターをコンセント(AC100V)に奥まで差し込み、充電を行う。
充電が開始されると、ドライブレコーダー本体のUSB差し込み口上の青色LEDと緑色LEDが点灯します。緑色LEDはしばらくすると消えます。この状態になると、正常に充電できる状態となり、満充電になると青色LEDが消えます。
※正常に接続できていない場合も、青色LEDと緑LEDは点灯しません。
上記の場合は、取扱い説明書20ページを参照し、ドライブレコーダー本体を再起動してください。それでも正常に戻らない場合は、お手数ですがデイトナまでお問い合わせください。



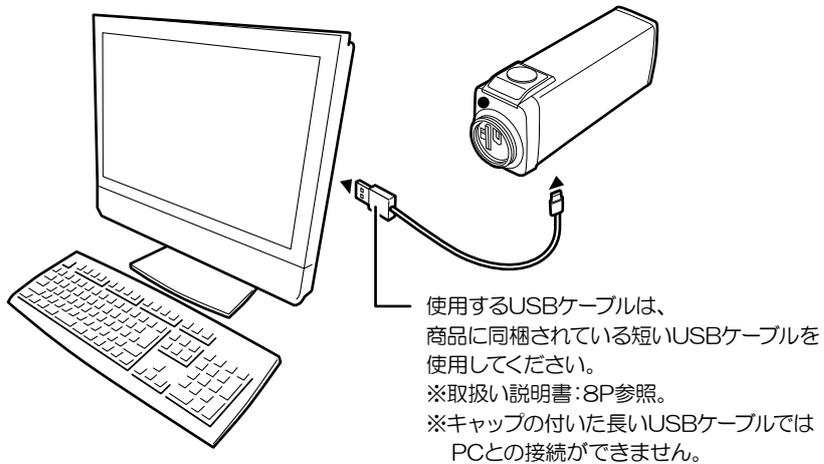
3 ドライブレコーダー本体をパソコンへ接続する

バイク用ドライブレコーダー DDR-S100にSDカードを挿入した状態で、USBケーブルを使用しパソコンと接続します。

- 1 バイク用ドライブレコーダー DDR-S100にSDカードを挿入する。
※挿入前に差し込み向きを確認してください(下記図参照)。



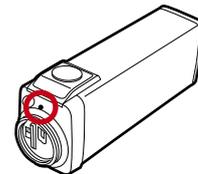
- 2 パソコンを起動させた状態で、USBケーブルでドライブレコーダーとパソコンを接続する。
※USBケーブルは「カチッ」というまで優しく差し込んでください。
※ドライブレコーダーの電源は入ってなくても問題ありません。



注意

ドライブレコーダー本体とパソコンが正常に接続されると、本体にあるUSB差し込み口上の青色LEDが点灯し、充電状態になります。

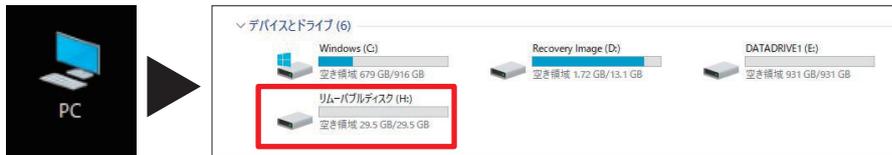
正常に接続できていない場合や内臓バッテリーが満充電時には、青色LEDが点灯しません。



4 SDカード設定フォルダを表示する

パソコン画面(デスクトップ)上から、SDカード設定フォルダを表示します。
お使いのパソコンによっては、表示が異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

- 1 パソコン画面上的PCアイコンをダブルクリックします。
ドライブフォルダ内の新規「USBドライブ」をダブルクリックします。

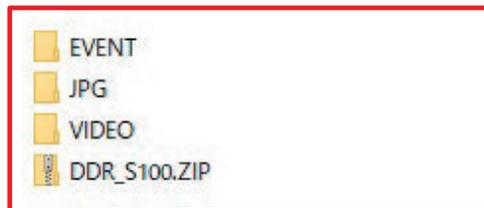


※お使いのパソコンの設定状態によって表示が変わる場合があります。ご注意ください。

- 2 SDカードのウィンドウが開きます。
SDカード内のファイル表示設定を変更し、ファイルの「拡張子」を表示させます。
①ウィンドウ上部の「表示」をクリックし ②「ファイル名拡張子」にチェックを入れます。
上記作業でSDカードウィンドウで拡張子が表示されるようになります。
※お使いのパソコンの設定によっては、「拡張子」が見える設定の場合もあります。



- 3 SDカード設定ウィンドウが拡張子が見える状態で表示されます。



※お使いのパソコンの設定によっては、ドライブレコーダー本体とパソコンを接続した時点で、3の「SDカード設定ウィンドウ」が自動で表示される場合もあります。

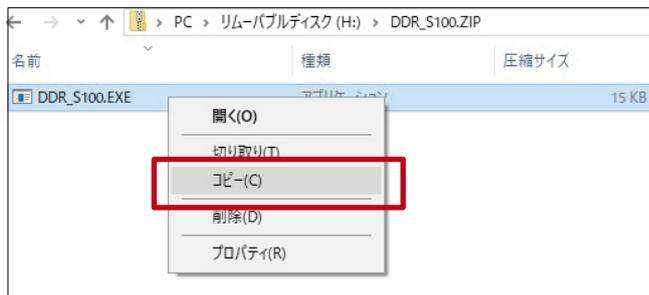
5 SD カード設定ソフトを移動させる

SDカード設定ソフトを解凍し、設定ソフトを起動できるようにします。

- 1 ウィンドウ内の「DDR_S100.ZIP」アイコンをダブルクリックし、フォルダを開きます。



- 2 フォルダ内の「DDR_S100.EXE」ファイルを右クリックし、コピーします。



- 3 ウィンドウ上の矢印から前ページに戻り、ウィンドウ内の何もないところで右クリックし、2でコピーした「DDR_S100.EXE」ファイルを貼りつけて移動させます。



何も無いところ。

6 SD カード設定ソフトを起動させる

「DDR_S100.EXE」ファイルをダブルクリックし、設定画面(英語表記)を起動させます。

- 1 ウィンドウ内の「DDR_S100.EXE」アイコンをダブルクリックし、設定画面を起動します。

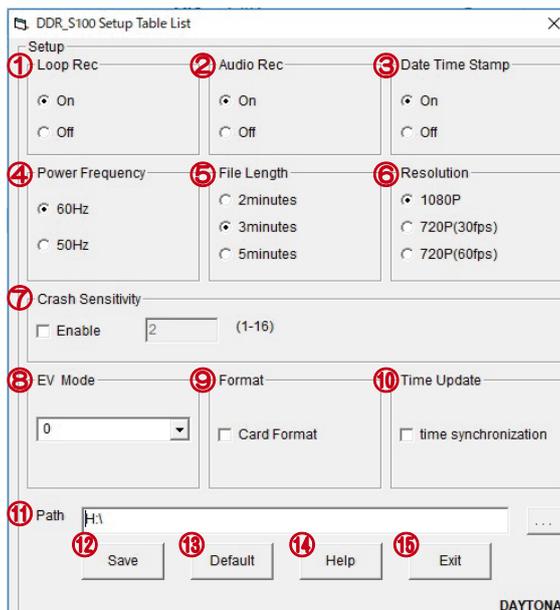
注意

設定画面は「DDR_S100.ZIP」の「DDR_S100.EXE」をダブルクリックしても起動しますが、設定が保存できません。

必ず前ページでコピーした「DDR_S100.EXE」で起動してください。



SDカード設定画面(英語表記) 詳細説明



- ①ループ録画設定
On: 上書きする OFF: 上書きしない
- ②音声録音設定
On: 録音する OFF: 録音しない
- ③日付・時間表示設定
On: 表示する OFF: 表示しない
- ④電波周波数設定
60Hzのまま使用してください。
- ⑤録画ファイル時間設定
2分 / 3分 / 5分
※推奨: 2分
- ⑥録画解像度設定
1080P / 720P(30fps) / 720P(60fps)
※初期設定は1080P(30fps)です。
- ⑦クラッシュ感度レベル設定
小さい値ほど、より敏感となります。
※別紙「クラッシュ感度を調整する」をご参照ください。
- ⑧録画明るさ設定
大きい値程明るくなります。
※初期設定は1080P(30fps)です。

⑨SDカードフォーマット設定
SDカードのフォーマットを行います。

⑬、⑭ボタンは使用しません。

⑩時計設定(PCと同期)
パソコン内の時計時間と同期します。

⑫設定保存ボタン
設定を変更した場合は、必ず「Save」ボタンを押してください。
「Save」ボタンを押さないと、設定が反映されません。

⑪の**設定は変更しないでください。**
変更した場合、設定画面を再度開きなおしてください。

⑮終了ボタン
設定保存完了し設定画面を閉じます。

設定変更した場合は、必ず13ページ「2」からの操作を行ってください。

7 SD カード設定を変更する 1 (ループ録画・音声録画・日付時間表示設定)

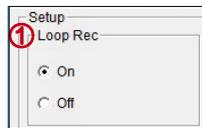
設定画面(英語表記)から各設定の変更を行います。

※SDカードの設定は必ず行い、正しく反映してください。正常に録画できない可能性があります。

※設定変更した場合は、必ず13ページ「2」からの操作を行ってください。

1 各設定の変更をそれぞれ行います。

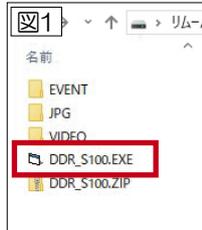
①ループ録画設定をする。初期設定:「上書きする」



【On: 上書きする】【Off: 上書きしない】を設定します。
撮影された動画は、基本的に「VIDEOフォルダ」(図1)に動画データが記録されます。
「上書きする」を選択した場合は、SDカードの容量が限度に達すると、「VIDEOフォルダ」内にある古い動画データの順に上書きされていきます。データを上書きしたくない方は「上書きしない」を設定してください。

※「上書きしない」状態設定で、SDカード容量が限度に達すると、自動的に撮影が終了します(赤色LED点滅が消灯)。その状態になった場合は、都度SDカードの交換をお願いいたします。

※ループ録画OFFの場合は、録画開始から停止までが1ファイルになります。ご注意ください。

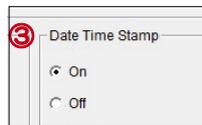


②音声録音設定をする。初期設定:「録音する」



【On: 録音する】【Off: 録音しない】を設定します。
撮影された映像に音声録画する・しないを設定します。「録音する」を設定すると撮影された映像に音声録画されます。「録音しない」を設定した場合は、音声録画されません。

③日付・時間表示設定をする。初期設定:「表示する」



【On: 表示する】【OFF: 表示しない】を設定します。
撮影された動画画面上に、日付・時間を表示するか設定します。「表示する」を設定した場合は動画画面上に、日付・時間と画面下に録画されたファイル名が表示されます(図2)。
設定しない場合は、録画された動画画面上に表示されません。



日付・時間の表示

20180913_152848
録画されたファイル名

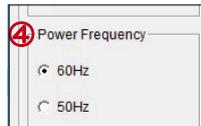
7 SD カード設定を変更する 2 (電波周波数・録画ファイル時間設定)

設定画面(英語表記)から各設定の変更を行います。

※設定変更した場合は、必ず13ページ「2」からの操作を行ってください。

1 各設定の変更をそれぞれ行います。

④電波周波数設定をする。初期設定:「60Hz」 推奨設定:「60Hz」



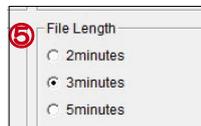
電波周波数を【60Hz】【50Hz】に設定します。

電波周波数は、撮影動画の「信号機」などの光をしっかりと記録するために設定するものです(図3)。基本的には「60Hz」で信号機の光を撮影することは可能ですが、お住いの地域によっては撮影されない可能性もあります。



一度、信号機の光が撮影されているかをご確認の上、設定変更をしてください。設定によっては、信号機の光が撮影されずに、事故時の証拠として使用することができなくなります。必ず一度撮影し、お客様自身でお確かめください。

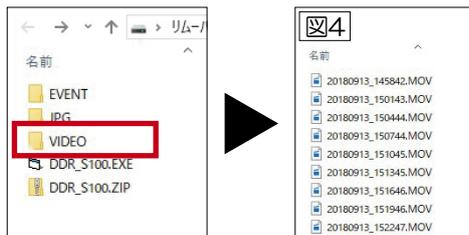
⑤録画ファイル時間設定をする。初期設定:「3分」 推奨設定:「2分」



録画ファイルの録画時間を【2分】【3分】【5分】に設定します。

録画ファイルは、設定した時間間隔でファイルが制作されます。「2分」で設定した場合は、2分間隔のファイルがSDカードの容量に応じた撮影時間分、「VIDEOフォルダ」内に複数制作されます(図4)。

※ループ録画OFFの場合は、録画開始から停止までが1ファイルになります。ご注意ください。



録画時間の間隔が短い場合のメリット

撮影中にエラーが起こった場合に、撮影時間の間隔が長いとその間隔分録画がされない場合があります。撮影時間が短い場合は、その間隔が短くすみます。

録画時間の間隔が長い場合のメリット

録画ファイル数が少なくなるので、閲覧時に見やすくなる。

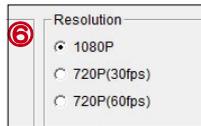
7 SDカード設定を変更する 3 (録画解像度・クラッシュレベル感度設定)

設定画面(英語表記)から各設定の変更を行います。

※設定変更した場合は、必ず13ページ「2」からの操作を行ってください。

1 各設定の変更をそれぞれ行います。

⑥録画解像度設定をする。初期設定:「1080P」 推奨設定:「1080P」



録画解像度を【1080P】【720P(30fps)】【720P(60fps)】に設定します。

解像度が高い数値なほど、撮影画像は鮮明で綺麗になります。その分、ファイルデータが大きくなりますので撮影時間は短くなります。

■撮影時間目安

・64GBのSDカードで「1080P」設定:約7時間撮影可能です。

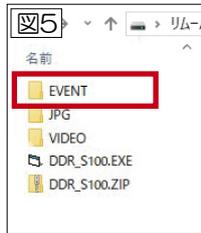
・32GBのSDカードで「1080P」設定:約3.5時間撮影可能です。

⑦クラッシュ感度レベル設定をする。初期設定:「OFF」



クラッシュ感度レベルを

【1(感度高)~16(感度低)]に設定します。



クラッシュ感度レベル設定は、衝突した時などの振動を感知して、その部分の動画を「EVENTフォルダ」へ保存します(図5)。

初期設定の「OFF」では「EVENTフォルダ」への保存はされません。

※「EVENTフォルダ」は①のループ録画設定を「上書きする」にしている状態でも、上書きされません。そのため、「EVENTフォルダ」内にデータが溜まった状態になっていると、SDカード容量がすぐに限度に達する恐れがあります。定期的に「EVENTフォルダ」内のデータを削除するなどSDカードのフォーマットを行ってください。

推奨感度一覧表 (あくまで参考値程度とお考え下さい)

| スタイル | 装着車種例 | 指定値 | 取り付け方法と位置 |
|-------|--------------|-----|-------------------|
| ネイキッド | ホンダCB1300SF | 4~5 | キット付属マウントでミラーと共締め |
| スポーツ | スズキGSX1000F | 6~7 | キット付属マウントでミラーと共締め |
| アメリカン | ハーレー XL1200X | 3~4 | キット付属マウントでミラーと共締め |
| 原付 | ホンダPCX125 | 2~3 | キット付属マウントでミラーと共締め |

上記の推奨感度は、あくまで参考値です。**必ずお客様の車両で実走行し、感度設定を行ってください。**クラッシュ感度レベルを設定しない場合や、万が一「EVENTフォルダ」にデータが保存されなくても、常時撮影にて「VIDEOフォルダ」にデータが保存されています。ただし、①のループ録画設定で「上書きする」を設定していると、大切なデータが上書きされる恐れがあります。ご注意ください。

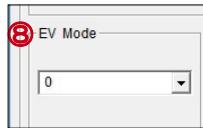
7 SD カード設定を変更する 4 (明るさ・SDカードフォーマット・時計設定)

設定画面(英語表記)から各設定の変更を行います。

※設定変更した場合は、必ず13ページ「2」からの操作を行ってください。

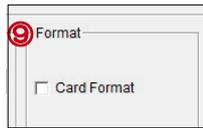
1 各設定の変更をそれぞれ行います。

⑧録画明るさ設定をする。初期設定:「0(ゼロ)」 推奨設定:「0(ゼロ)」



画面の明るさを【-1.0】【-0.3】【0】【+1.0】【+0.3】に設定します。「-1.0(暗い)~+0.3(明るい)」と値が大きいくほど画面は明るくなります。※明るさの値によって画像が白く曇ったようになる場合があります。特に【+0.3】は昼間だと白くなる場合があります。ご注意ください。

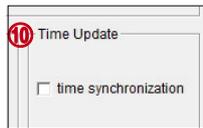
⑨SDカードフォーマット設定をする。



クラッシュ感度を設定したり、常時撮影を行うとSDカードの容量を消費します。SDカードの空き容量不足による撮影不可能状態を避けるため、フォルダ内のデータを削除し、定期的にSDカードのフォーマットを行ってください。

※SDカードフォーマットにはP12の「2」「3」の操作が必要です。

⑩時計設定(PCと同期)をする。



ドライブレコーダー本体とUSBにて接続しているパソコンの時計を同期させます。

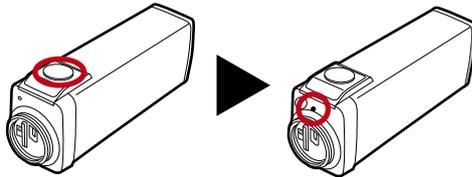
接続しているパソコンの時計との同期方法

- 1:⑩時計設定にチェックを入れ、⑫の「Save」をクリック。
- ⑬「Exit」をクリックし、パソコンからドライブレコーダー本体を取り外します。



必ず接続しているパソコンから、ドライブレコーダー本体を取り外してください。

- 2:本体の電源を入れたら、赤ランプが高速で5回点滅し消え、同期完了です。

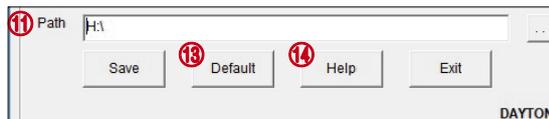


※高速で赤ランプが5回点滅し消えない場合は、正常に同期できていません。再度、設定をやり直してください。

7 SDカード設定を変更する 5 (変更した設定内容を保存し反映する)

設定画面(英語表記)から各設定の変更を行います。

- 1 各設定の変更をそれぞれ行います。
⑪は変更しないでください。⑬、⑭ボタンは使用しません。

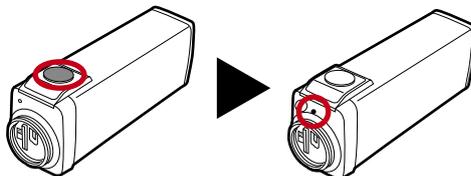


- 2 各設定の変更が終わったら、⑫の「Save」ボタンをクリックし設定を保存します。
※設定変更後「Save」をクリックしないと設定が保存されません。ご注意ください。
⑫「Save」ボタンをクリックし、設定保存したら⑮「Exit」ボタンをクリックし、設定画面を閉じてください。その後、パソコンから、接続したドライブレコーダー本体を取り外してください。



**必ず接続しているパソコンから、ドライブレコーダー本体を取り外してください。
ドライブレコーダー本体を、パソコンから取り外さないと正常に変更した設定を反映することができません。ご注意ください。**

- 3 ドライブレコーダーに、7ページで設定変更したSDカードが入った状態で、本体上部のOPTボタン(主電源ボタン)を、約5秒長押ししてください。
設定反映が正確に行われた場合は、高速で赤色LEDが5回点滅し消えます。ゆっくり赤色LEDが点滅している場合は、録画がスタートしており正確に設定反映は行われていません。再度、設定をやり直してください。



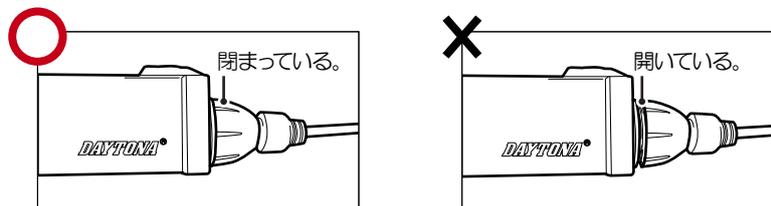
※高速で赤ランプが5回点滅し消えない場合は、正常に同期できていません。再度、設定をやり直してください。

これで、SDカードの設定は終了です。設定が反映されなかった場合は→7ページへ

8 走行前の注意事項

■ドライブレコーダーに差し込まれているSDカード以外を使用する場合も、設定保存された状態の設定数値で録画されます。設定を変更したい場合は、都度設定画面を起動し設定を変更していただき、ドライブレコーダーに設定反映を行ってください。

■バイク車体にドライブレコーダーを取り付ける場合は、USB差込口を最後までしっかり閉めてください。完全に閉まっていない場合、雨や水分が入り込み故障の原因となる恐れがあります。下記図を参考に、USBの取り付けを行ってください。



USBケーブルの正しい取り付け方

USBコードの下部を軽く持ち、USB端子が差込口に「カチ」と言うまで優しく挿入してください。その後、カバー部分を最後までしっかりと締め切ってください。

